

# 自己評価及び外部評価結果表

## サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

### .理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

### .安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

### .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

### .その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

### .サービスの成果に関する項目

**ホップ 職員みんなで自己評価!**  
**ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!**  
**ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!**

- サービス向上への3ステップ -

### 【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

### 用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。  
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。  
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 ファミリーケアなかの

(ユニット名) 2階ユニット

記入者(管理者)

氏名 藤川 勝

評価完了日

平成20年9月17日

## 自己評価及び外部評価票

| 自己評価              | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)   |
|-------------------|------|--|---|---------------------------|--|
| <b>. 理念に基づく運営</b> |      |  |   |                           |  |
| <b>1. 理念と共有</b>   |      |  |   |                           |  |
| 1                 | 1    | 地域密着型サービスとしての理念<br>地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている      | (自己評価)  |                           |  |
|                   |      |  | 利用者さんご家族の夢は、認知症であっても元気で、ごく普通のご高齢者と同じように生活が出来続けることであると理解しサービスを提供している。                  |                           |  |
|                   |      |  | (外部評価)  |                           |  |
|                   |      |  | 「利用者、家族の夢に向かって努力します」という事業所の理念に沿って、ユニット毎の利用者の状況に応じて、それぞれに「自立支援」「個別支援」を目標に掲げて、取り組まれている。 |                           | 事業所では、「利用者が地域の中でその人らしく生活できるよう、地域との関係性を築いていきたい」と考えておられた。この機会に、貴事業所が地域の中でどのようなことを目指していくのかということについて、話し合ってみてはどうだろうか。 |
| 2                 | 2    | 理念の共有と日々の取り組み<br>管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる                         | (自己評価)  |                           |  |
|                   |      |  | 自分で出来ることは、やり続けていただく為の自立支援を実践している。   |                           |  |
|                   |      |  | (外部評価)  |                           |  |
|                   |      |  | 理念を玄関に掲示し、職員は、理念に基づき「利用者やご家族の立場に立った支援」に努めておられる。                                       |                           |  |
| 3                 |      | 家族や地域への理念の浸透<br>事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる | (自己評価)  |                           |  |
|                   |      |  | ご家族さんには、日々の報告、相談をする中でホームの考え方を理解していただいていると思う。又、運営推進会議の中で理解やアドバイスをいただいている。              |                           |  |

## 自己評価及び外部評価票

| 自己評価                         | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)  |
|------------------------------|------|---|---|---------------------------|---|
| <b>2. 地域との支えあい</b>           |      |   |   |                           |   |
| 4                            |      | 隣近所とのつきあい<br>管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている      | (自己評価)<br>近隣の方との挨拶、秋祭りなどで地域との最小限の交流は行ってはいる。日常的な付き合いが出来るまでは進展していない。  |                           | 地域行事などにも参加して、一歩ずつ認識していただける努力をいていただきたい。  |
| 5                            | 3    | 地域とのつきあい<br>事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている        | (自己評価)<br>秋祭り、ホームでのクリスマス会において、近隣の子供さんも含め交流に勤めてはいる。<br>(外部評価)<br>秋祭りや地域の掃除に協力されている。近所の方が、花の苗やお花を持って来て下さることもある。   |                           | 運営推進会議で、公民館の行事などの参加を手始めとして拡大できる様行っていければ思い、年間のスケジュールを教えていただいたので、今後入居者さんと一緒に参加していきたい。<br>さらに今後は、公民館行事に利用者も一緒に参加する等、地域との相互的なお付き合いを深めていきたいと考えておられた。 |
| 6                            |      | 事業所の力を活かした地域貢献<br>利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる | (自己評価)<br>他のグループホームの運営推進会議に参加し、同様の悩みの解決などに取り組む事もある。   |                           | 運営推進会議をもっと充実したものにし、地域で何を必要とし何を望んでいるのかを理解し、行動を起こせるよう取り組みたい。  |
| <b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b> |      |   |   |                           |   |
| 7                            | 4    | 評価の意義の理解と活用<br>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる          | (自己評価)<br>昨年の外部評価において、ご指導を受けたことに対し、入居者さんへの言葉がけなどの改善に取り組んだ。<br>(外部評価)<br>自己評価は、ユニット毎に、職員で項目を分担して取り組み、さらに話し合いを重ね、各ユニットリーダーがまとめられた。利用者本位の支援の大切さや、ご家族との関係性の継続を再確認された。前回の外部評価結果を受けて、利用者の尊厳を意識した声かけや対応について話し合われた。又、個別の記録には利用者の発する言葉等を記入し、利用者個々の思いの把握に努められた。 |                           |   |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)   |
|------|------|--|---|---------------------------|--|
| 8    | 5    | 運営推進会議を活かした取り組み<br>運営推進会議では、利用者やサービスの<br>実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている       | (自己評価)  |                           |  |
|      |      |  | ホームからの報告だけでなく、皆さんからのご意見をいただくことの出来る会議を目指し実施している。   |                           |  |
|      |      |  | (外部評価)  |                           |  |
|      |      |  | 会議では、利用者の現況や事業所の行事の報告、外部評価の趣旨等について説明もなされた。「グループホームに期待する介護」や「地域との関わり方」「災害」等について話し合わせ、出席者に意見をいただいている。 |                           | 今後、会議に職員の出席を増やし、ご家族にも多く出席いただけるよう、働きかけていきたいと考えておられた。今回の外部評価結果についても、今後の会議で報告される予定とされていた。 |
| 9    | 6    | 市町村との連携<br>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる                            | (自己評価)  |                           |  |
|      |      |  | 運営推進会議以外で、市の担当の方とお話をする機会が今まであまり無かった。  |                           | 今後ホームでの疑問点など、積極的に市の担当者に相談をし、疑問、問題解決に取り組んでいきたい。   |
|      |      |  | (外部評価)  |                           |  |
|      |      |  | 運営推進会議時、地域包括支援センターの担当者の方から、地域との関わりを築くためのアドバイスや公民館行事の情報を提供いただいた。                                     |                           |  |
| 10   |      | 権利擁護に関する制度の理解と活用<br>管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している | (自己評価)  |                           |  |
|      |      |  | ホーム、家族では対応できない限度を理解し、今回、司法書士の先生に相談し解決に至った事例があった。  |                           |  |
| 11   |      | 虐待の防止の徹底<br>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている            | (自己評価)  |                           |  |
|      |      |  | 言葉掛け、精神薬の服用なども含め、職員同士注意をし確認相談をし防止に努めている。  |                           |  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価                   | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)   |
|------------------------|------|--|--|---------------------------|--|
| <b>4. 理念を実践するための体制</b> |      |  |  |                           |  |
| 12                     |      | 契約に関する説明と納得<br>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている    | (自己評価)<br>最初のホーム見学時、および契約時には十分に説明を行い誤解の無いように勤めている。また入居後も必要に応じて説明を継続的に行っている。                                  |                           |  |
| 13                     |      | 運営に関する利用者意見の反映<br>利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている   | (自己評価)<br>管理者、職員が傾聴し、相談の上解決を行ってはいいる。外部に相談する事例はほとんど無いが、今回司法書士の先生に入っていたいただき、問題解決も行った。                          |                           |  |
| 14                     | 7    | 家族等への報告<br>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている | (自己評価)<br>必要に応じて、電話、手紙、来所時に報告、相談を行っている。  |                           |  |
|                        |      |  | (外部評価)<br>ご家族の来訪時に、利用者の健康状態や日々の様子、又、状態が改善されたこと等についてもお伝えしている。個々に手書きのお手紙や、行事の写真等が載った「なかの便り」をご家族に送付しておられる。      |                           | 事業所では、今後、利用者の預かり金の収支について、毎月、すべてのご家族に報告することを決めておられた。管理者は、今後「なかの便り」に事業所の理念について掲載し、ご家族にも知っていただけるよう、取り組みたいと話しておられた。さらに、運営推進会議や職員の紹介等、報告の工夫を重ねていかれてほしい。 |
| 15                     | 8    | 運営に関する家族等意見の反映<br>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている   | (自己評価)<br>運営推進会議に、ご家族さんも極力参加していただき、ご出席者に、意見を言っていたりするような雰囲気作りになっている。  |                           |  |
|                        |      |  | (外部評価)<br>ご家族から、「本人の話したことを教えてほしい」との要望があり、個別の記録にも記載し、お伝えするようにされた。クリスマス会やお花見に参加されるご家族もあるが、ご家族同士で話される機会は少な目である。 |                           | 管理者は、さらに、ご家族との関係性を深めていきたいと話しておられた。ご家族同士の交流する機会を作られたり、ご家族も参加した活動等、事業所のことをさらに知っていただけるよう、取り組みをすすめていかれてほしい。  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価               | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)  |
|--------------------|------|---|--|---------------------------|---|
| 16                 |      | 運営に関する職員意見の反映<br>運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている  | (自己評価)<br>毎月一回ミーティングを行い、自由に意見を話してもらっている。また日々の申し送りにおいても意見を取り上げ、結果を申し送り帳に記入し実行出来るよう心がけている。   |                           |   |
| 17                 |      | 柔軟な対応に向けた勤務調整<br>利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている                      | (自己評価)<br>前もって予定が入っていることには、当日出勤者を増やしたり、急な場合には、職員に相談をし、その都度調整に勤めている。  |                           |   |
| 18                 | 9    | 職員の異動等による影響への配慮<br>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている | (自己評価)<br>離職率は低く、職員の移動も必要最小限に抑えている。家庭の事情で退職される場合は、新しい職員の採用も、本人の人間性等考慮し採用している。  |                           |   |
|                    |      |   | (外部評価)<br>事業所開設当時からの職員もおられる。離職の際、ご家族にその旨を手紙でお知らせする職員もおられる。   |                           |   |
| <b>5. 人材の育成と支援</b> |      |   |  |                           |   |
| 19                 | 10   | 職員を育てる取り組み<br>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている              | (自己評価)<br>勤務のローテーションや、人員の問題で、いつでも誰でも参加することは難しいが、研修のときは、出勤扱いで参加してもらっている。  |                           |   |
|                    |      |   | (外部評価)<br>ミーティング時に、利用者の状況に応じて日常の介護の問題点等を話し合われている。外部研修受講後の報告書は、職員間で回覧されている。職員は、外部研修で得た「口腔ケア」等の知識や技術を実践につなげておられる。現在、職員が外部研修を受ける機会は少ないとなっている。 |                           | 事業責任者及び管理者は、今後、「看取り」や「精神的疾患」に関する研修に参加し、支援の質向上を目指したいと考えておられた。又、職員も、外部研修を受講し、スキルアップを図りたいと話しておられた。さらに、事業所内でも職員個々がスキルアップできるような仕組みを作っていかれてほしい。 |



自己評価及び外部評価票

| 自己評価                             | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)    |
|----------------------------------|------|--|--|---------------------------|---|
| 20                               | 11   | 同業者との交流を通じた向上<br>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている | (自己評価)   |                           |   |
|                                  |      |  | 他のグループホームの運営推進会議に参加したり、地域の勉強会に、参加が少しずつできる様になった。  |                           | 今後、回数や出席させてもらうグループホームの数も増やすことが出来るよう努力したい。 |
|                                  |      |  | (外部評価)   |                           |   |
|                                  |      |  | 久谷地区の事業所が集まる勉強会に出席し、ケア等について意見交換をされたり、悩みを共有される等、ネットワーク作りに努めておられる。又、法人内の事業所との交流もある。                      |                           |   |
| 21                               |      | 職員のストレス軽減に向けた取り組み<br>運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる                                    | (自己評価)   |                           |   |
|                                  |      |  | 職員の提案等の解決には、即時回答、手配を行ってもらっている。また職員が直接、運営者と話が出来る環境もある。  |                           |   |
| 22                               |      | 向上心を持って働き続けるための取り組み<br>運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている                        | (自己評価)   |                           |   |
|                                  |      |  | 資格取得や勤務状況に応じて、その結果を評価している。   |                           |   |
| <b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>        |      |  |  |                           |   |
| <b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b> |      |  |  |                           |   |
| 23                               |      | 初期に築く本人との信頼関係<br>相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている             | (自己評価)   |                           |   |
|                                  |      |  | ご本人が見学に、ご家族さんと来られた場合には、一緒にお話をさせて頂いている。ご本人がこれない場合は、ご家族さんと、細かく打ち合わせをしている。入所前にご本人を、入院先等に訪問し状況を確認させて頂いている。 |                           |   |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価                             | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)           |
|----------------------------------|------|---|---|---------------------------|--|
| 24                               |      | 初期に築く家族との信頼関係<br>相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている                       | (自己評価)<br>入所前に本人の状態をリーダーが聴いてスタッフ全員でどんな対応をしたら良いか考えている。サマリーを作成している。変わったことがあれば家族に報告、連絡、相談して話し合う機会を作っている。   |                           |  |
| 25                               |      | 初期対応の見極めと支援<br>相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている                               | (自己評価)<br>他のサービスが必要と思われた時は家族さんと相談のもと協力し合っている。(病院受診など)   |                           | 整形の通院(送迎付)訪問マッサージ、他の医療機関が必要な場合は、家族さんとホームで協力している。 |
| 26                               | 12   | 馴染みながらのサービス利用<br>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している | (自己評価)<br>最初は本人の状態を見ながら必要に応じて、きちんと家族、本人に説明を行い納得していただいた上でサービスを行っている。<br>(外部評価)<br>入居前にご自宅や入院先に訪問し、お話をうかがうようにされている。   |                           | 場の雰囲気に馴染める様人が集まる所では、職員が横につき徐々に馴染めるように工夫している。     |
| <b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b> |      |   |   |                           |  |
| 27                               | 13   | 本人と共に過ごし支えあう関係<br>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている                       | (自己評価)<br>何でも出来ることは、してもらっている。楽しいことは一緒に楽しみ、いけないことがあれば説明し、たまに怒らせてしまう事があるがお互い分かり合えるよう努力している。<br>(外部評価)<br>職員は、利用者の語る人生訓に学ぶことが多い。又、料理の味付けや洗濯の仕方等を教えていただいた際には、「勉強になります」と感謝の気持ちを表しておられる。利用者同士が居室を訪問し合い世間話をされたり、連れ立って畑仕事に出かける方もいる。 |                           |  |



自己評価及び外部評価票

| 自己評価 | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|------|------|---|---|---------------------------|--|
| 28   |      | 本人を共に支えあう家族との関係<br>職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている         | (自己評価)<br><br>ご家族の事情、ご本人の状態を一緒に考えながら、良いことも悪い事も話し合っている。                        |                           |  |
| 29   |      | 本人と家族のよりよい関係に向けた支援<br>これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している             | (自己評価)<br><br>ご本人ご家族共安心して生活をしていただける為には、どうすれば良いかを常に考え行動している。                   |                           |  |
| 30   |      | 馴染みの人や場との関係継続の支援<br>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている                | (自己評価)<br><br>本人の希望があれば自分で電話や手紙のやり取りはしてもらっている。                                |                           | 希望されていない人でも、関係が途切れないうに面会など出来る機会を作りたい。  |
| 31   |      | 利用者同士の関係の支援<br>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている              | (自己評価)<br><br>食事の席の工夫。外出の際の車の席など、うまくコミュニケーションが取れるように間に入っている。                  |                           |  |
| 32   |      | 関係を断ち切らない取り組み<br>サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている | (自己評価)<br><br>在宅に帰えられた方で、その後も相談にのって再びホームでの支援が必要になり、再入所された方もおり、継続的な関係作りに勤めている。 |                           |  |

## 自己評価及び外部評価票

| 自己評価                                 | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)                                  |
|--------------------------------------|------|--|---|---------------------------|---|
| <b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>     |      |  |   |                           |   |
| <b>1.一人ひとりの把握</b>                    |      |  |   |                           |   |
| 33                                   | 14   | 思いや意向の把握<br>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している                                    | (自己評価)  |                           |   |
|                                      |      |  | 日中の活動はそれぞれ自由に過ごしてもらっている。食事の手伝いや洗濯などほしい方にしてもらい、決して強制はしていない。              |                           | 入浴日や食事時間は大体決まっており、入居者の方もその通りにしてくれているが、個人個人の希望もあると思うのでそれも参考にしたい。         |
|                                      |      |  | (外部評価)  |                           |   |
|                                      |      |  | 日々のかかわりの中で、利用者の思いの把握に努め、申し送りノートや個別の記録に記載されている。                          |                           | 今後さらに、利用者一人ひとりの暮らし方の希望を探り、「利用者、家族の夢に向かって努力します」という理念に基づき、支援を継続していかれてほしい。 |
| 34                                   |      | これまでの暮らしの把握<br>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている                                | (自己評価)  |                           |   |
|                                      |      |  | 料理を昔からしている方には料理を手伝ってもらったり、畑仕事をやってきた方には畑の手入れを手伝ってもらっている。                 |                           | 一日中テレビの前で過ごす方もいて、その方の思いを尊重しながら昔からやっている事、出来ることがあればしてもらえる機会を作りたい。         |
| 35                                   |      | 暮らしの現状の把握<br>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている                                      | (自己評価)  |                           |   |
|                                      |      |  | 毎日一人一人の生活は記録を取り、把握しており、ミーティングやケアプラン更新のときにも見直しなど行っている。                   |                           | 居室で一日中過ごす方はどうしても把握することは難しいが、なるべく居室への訪問を行っている。                           |
| <b>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b> |      |  |   |                           |   |
| 36                                   | 15   | チームでつくる利用者本位の介護計画<br>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している | (自己評価)  |                           |   |
|                                      |      |  | ケアプラン更新時にはスタッフで話し合って本人の希望にそえる様プランの見直しを行っている。それ以外はミーティングのときにも話し合いを行っている。 |                           | 家族の訪問が少ないので本人だけでなく家族の意見も聞ける機会を作りたい。                                     |
|                                      |      |  | (外部評価)  |                           |   |
|                                      |      |  | ご本人やご家族、ご姉妹の思い、職員が日々利用者とかかわる中での気づき等を探り入れて、介護計画を作成されている。                 |                           |   |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価                     | 外部評価 | 項目   | 取組の事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |   |
|--------------------------|------|--|---|---------------------------|--|---|
| 37                       | 16   | 現状に即した介護計画の見直し<br>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している | (自己評価)  |                           |  |   |
|                          |      |  | 更新時にはスタッフ、本人と話し合い、本人に必要なプランをその都度立てている。入院など急な変化があった時にも見直しを行っている。   |                           |  | ケアプランの実践についてよく分かる様、誰が見ても分かる様記録を取る様にしている。                                |
|                          |      |  | (外部評価)  |                           |  |   |
|                          |      |  | 3ヶ月ごとの見直しと、状態変化に応じた随時の見直しを行ってられる。   |                           |  |   |
| 38                       |      | 個別の記録と実践への反映<br>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている                         | (自己評価)  |                           |  |   |
|                          |      |  | 日々の記録は、ケアプランに沿って記入し、新たに検討が必要になるかもしれない入居者さんの状態を記入するよう心がけている。また急いで対応が必要な事は、出勤者で話し合い、結果を申し送り帳に記入し、全職員が実践できる様に、情報を共有している。 |                           |  | 介助や言葉掛けに、統一した手順等がはっきりしていないケースもあり、今後ケアプランに手順を記入し、統一したケアが誰でもができるように改善したい。 |
| <b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b> |      |  |   |                           |  |   |
| 39                       | 17   | 事業所の多機能性を活かした支援<br>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている                                     | (自己評価)  |                           |  |   |
|                          |      |  | 入居以前に対応していた居宅のケアマネへの相談や、事業所内のヘルプーステーションなど、ご家族さんが対応の難しいときに利用できるよう、心がけている。  |                           |  |   |
|                          |      |  | (外部評価)  |                           |  |   |
|                          |      |  | 通院介助や、利用者の行きつけの美容院の予約、送迎等、要望に応じて支援されている。  |                           |  |   |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価                               | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------------------|------|---|---|---------------------------|--|
| <b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b> |      |   |   |                           |  |
| 40                                 |      | 地域資源との協働<br>本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している               | (自己評価)<br>グループホーム内での対応がほとんどではあるが、病院への通院介助(病院対応)、信仰による会への出席(会のボランティア)など協力を頂いている。   |                           |  |
| 41                                 |      | 他のサービスの活用支援<br>本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている    | (自己評価)<br>グループホームでの対応が難しく、常時医療を必要になった場合など、他の施設と相談をし安心して生活が出来る施設への転居を行っている。  |                           |  |
| 42                                 |      | 地域包括支援センターとの協働<br>本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している   | (自己評価)<br>運営推進会議だけでなく、日常的にいろいろな情報を頂き役立たせていただいている。   |                           |  |
| 43                                 | 18   | かかりつけ医の受診支援<br>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している  | (自己評価)<br>毎週往診して頂ける内科医と必要に応じて、整形、皮膚科などの受診も通院介助することもあり健康面では十分注意をはらっている。<br><br>(外部評価)<br>調査訪問時、かかりつけ医が往診に来られていた。往診や受診結果は、医療ノートに記録し、周知されている。ご家族が同行された場合は、受診後に診察結果をうかがい、ノートに記入されている。 |                           |  |
| 44                                 |      | 認知症の専門医等の受診支援<br>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している | (自己評価)<br>状態の変化に応じて、ご家族に相談し、新たな専門医師への受診が出来る様、準備実践をしている。   |                           |  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)                                   |
|------|------|--|--|---------------------------|--|
| 45   |      | 看護職との協働<br>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている   | (自己評価)<br>週1回の内科医の往診があり、入居者の方も先生や看護師さんと気軽に話をしたり相談などもしている。ホームではバイタルチェック、必要に応じて排泄チェックをしている。  |                           | 皮膚科、整形外科への受診が必要な場合は、看護師、職員の判断で受診している。                                    |
| 46   |      | 早期退院に向けた医療機関との協働<br>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している                      | (自己評価)<br>入院した場合、本人が安心出来るよう面会を行い、病院家族との連絡を蜜にし本人の状態をくわしく知るよう心がけている。   |                           | 重度化、終末期のケアはグループホームでの対応が難しいケースもあり、医療機関に協力を求め本人家族の意向を元に対応していきたい。           |
| 47   | 19   | 重度化や終末期に向けた方針の共有<br>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している                                   | (自己評価)<br>見取りケアを一人1階ユニットで行っており、基本的な方針は出来ている。また運営推進会議等でご家族さんにも見取りケアについて話し合う機会を設けている。<br>(外部評価)<br>利用者の状態変化時には、その都度、ご家族と話し合われている。現在、ご家族の希望として最期まで事業所にお任せしたいご家族もあれば、最期は自宅で看取りたいというご家族もいる。 |                           | 管理者は、今後、看取りについての勉強会を行い、終末期に向けた方針を職員で共有し、ご家族の協力等、さらなる体制作りに取り組みたいと考えておられた。 |
| 48   |      | 重度化や終末期に向けたチームでの支援<br>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている | (自己評価)<br>出来ること、出来ないことはアウトラインは出来ており、今後入居者さんの変化に応じて個々に、ご家族、医師、職員と協議し支援していきたい。   |                           |  |
| 49   |      | 住み替え時の協働によるダメージの防止<br>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている                      | (自己評価)<br>帰宅願望のある方には、話を聞き心を落ち着かせ、本人の意思も尊重しながら、ここでの生活をよりよいものに出来るよう職員一同心がけている。家族さんとのコミュニケーションも重要視している。   |                           |  |

## 自己評価及び外部評価票

| 自己評価                    | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)   |
|-------------------------|------|---|---|---------------------------|--|
| . その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 |      |   |   |                           |  |
| 1. その人らしい暮らしの支援         |      |   |   |                           |  |
| (1) 一人ひとりの尊重            |      |   |   |                           |  |
| 50                      | 20   | プライバシーの確保の徹底<br>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない                     | (自己評価)  |                           |  |
|                         |      |   | 大切な話がある時は個室にて話を聞き、他者に漏れないように注意をはらっている。個人記録および内容は、徹底して外部に漏らさないようにしている。                     |                           |  |
|                         |      |   | (外部評価)  |                           |  |
|                         |      |   | 職員は、利用者を目上の方として敬い、プライドを傷つけないような言葉かけを心がけておられる。   |                           | ユニットによっては、精神的な疾患を持った利用者も複数おられる。事業責任者は、今後も、利用者一人ひとりの誇りを尊重した声かけや対応に努めていきたい、と話しておられた。 |
| 51                      |      | 利用者の希望の表出や自己決定の支援<br>本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている | (自己評価)  |                           |  |
|                         |      |   | 入居者さんは買い物が好きなので、行きたい所や買い物リストなどを聞いて、なるべく希望に添えるよう努力している。                                    |                           |  |
| 52                      | 21   | 日々のその人らしい暮らし<br>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している       | (自己評価)  |                           |  |
|                         |      |   | 個人で生活のペースが違うので無理に強制したりせず、ゆとりをもって接し見守りをする様に心がけている。   |                           | 希望に沿う事も、大切なことではあるが、共同生活での基本的な事は少しづつでも、理解してもらえるように話をすることも大切だと思う。                    |
|                         |      |   | (外部評価)  |                           |  |
|                         |      |   | 昼食後、個々のペースで歯磨きをされていた。又、お気に入りの畳コーナーの座椅子でテレビを見られたり、居室で身の回りの整理整頓をされる等、思い思いに過ごしておられる様子がうかがえた。 |                           |  |



自己評価及び外部評価票

| 自己評価                          | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)                |
|-------------------------------|------|---|--|---------------------------|---|
| (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 |      |   |  |                           |   |
| 53                            |      | 身だしなみやおしゃれの支援<br>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている        | (自己評価)<br>散髪、毛染めは、本人の希望で職員が行っている。衣替えも本人が行い、清潔な衣服を身に着けている。できない方には職員が季節に合わせて清潔なものを身に着けるように心がけている。  |                           | 散髪を、季節や状況に応じて、外部のプロにお願いすることも検討したい。                    |
| 54                            | 22   | 食事を楽しむことのできる支援<br>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | (自己評価)<br>配膳の時には、器をお盆に並べたり、配ったりしている。また下膳の際には、自分のお盆を拭いている。メニュー作成時には入居者の好みを取り入れるよう心がけている。  |                           | 食事の準備、後片付けなど、時々入居者さんにも参加してもらっているが、常に参加してもらえるよう取り組みたい。 |
|                               |      |   | (外部評価)<br>調査訪問時、かぼちゃの煮物を丁寧に盛り付けている利用者の様子がうかがえた。又、押し車を利用しての方や車椅子を利用しての方も、ご自分で配膳や下膳をされていた。時には、ご家族からいただいた新鮮な果物や、事業所の畑で採れた野菜が食卓に上ることもある。誕生日には、利用者のお好みのメニューでお祝いされている。 |                           |   |
| 55                            |      | 本人の嗜好の支援<br>本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している        | (自己評価)<br>酢、飴、お菓子など入居者が希望するものを、購入し個人的にも楽しんでもらっている。   |                           |   |
| 56                            |      | 気持ちよい排泄の支援<br>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している    | (自己評価)<br>ほとんどの方が、自立している。オムツをしようしている入居者さんには定期的におむつ交換と清拭を行っている。夜間紙パンツを使用されている入居者さんは、日中は普通のパンツをはいてもらっている。  |                           | オムツを使用されている入居者さんは排泄のパターンを細かく把握し常に清潔な状態でいてもらえるようにしたい。  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価                         | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)  |
|------------------------------|------|--|---|---------------------------|---|
| 57                           | 23   | 入浴を楽しむことができる支援<br>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している   | (自己評価)  |                           |   |
|                              |      |  | 入居者さんの理解をいただき、一日ごとに入浴してもらっている。夏はご本人お希望に合わせて、シャワー、浴槽に湯を張るのを選択してもらっている。   |                           |   |
|                              |      |  | (外部評価)  |                           |   |
|                              |      |  | 利用者個々のペースに合わせて、入浴支援をされている。基本的に同性介助となっている。   |                           |   |
| 58                           |      | 安眠や休息の支援<br>一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している                    | (自己評価)  |                           |   |
|                              |      |  | ソファやテーブルで傾眠している入居者さんには、居室で休んでもらうよう声掛けを行っている。入浴後、食後は居室に戻り自ら別途で休む方が多い。  |                           |   |
| (3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 |      |  |   |                           |   |
| 59                           | 24   | 役割、楽しみごと、気晴らしの支援<br>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている | (自己評価)  |                           |   |
|                              |      |  | 畑に出て、草引きや収穫などを一緒に楽しみながら行っている。   |                           | みんなで月に1~2回買い物に出かけることができるようになりたい。  |
|                              |      |  | (外部評価)  |                           |   |
|                              |      |  | トイレ掃除や畑仕事、お裁縫、食事の準備、洗濯物たたみ等、利用者一人ひとりの力を活かした支援に努めておられる。牛乳パックで椅子を作り、他の利用者や職員にプレゼントされる方もおられる。毎月のカレンダー作りも楽しみにされている。 |                           | 事業責任者及び管理者は、今後も、利用者個々の身体機能の維持に取り組み、生活の中に張り合いや喜びを見いだせるような取り組みを継続していきたい、と話しておられた。 |
| 60                           |      | お金の所持や使うことの支援<br>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | (自己評価)  |                           |   |
|                              |      |  | 入居者さん本人が、お小遣いを管理しており、買い物などに行って、ご自分で支払いをしている。  |                           |   |

## 自己評価及び外部評価票

| 自己評価 | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                            | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)            |
|------|------|---|---|---------------------------|---|
| 61   | 25   | 日常的な外出支援<br>事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している                     | (自己評価)  |                           |   |
|      |      |   | 暑さが厳しい時などは控えているが、希望によって散歩に行ったり又誕生会などとして外出に出かけている。         |                           | 外出の日を決めて、その日は職員の勤務を増やしたりしている。                     |
|      |      |   | (外部評価)  |                           |   |
|      |      |   | 年間計画を立て、月に1度、ぶどう狩りやそうめん流し等に出かけておられる。                      |                           | さらに、日々の散歩や買い物等、利用者個々の希望に添った支援に向けて、取組みを工夫されてみてほしい。 |
| 62   |      | 普段行けない場所への外出支援<br>一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している | (自己評価)  |                           |   |
|      |      |   | 家族さんと出かけるのは、今のところまだ出来ていない。                                |                           | 家族さんの意見も伺いそのようになるようにしていきたい。                       |
| 63   |      | 電話や手紙の支援<br>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている                           | (自己評価)  |                           |   |
|      |      |   | 入居者さんの希望により電話をかけたり、手紙や葉書を出してほしいといわれたときは、支援している。           |                           | あまり家族さんとのコミュニケーションがない方には、相談にのっている。                |
| 64   |      | 家族や馴染みの人の訪問支援<br>家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している            | (自己評価)  |                           |   |
|      |      |   | 家族さん等の訪問者に対しては皆で明るくあいさつが出来ている。最近の様子も伝え居心地よく過ごせるように支援している。 |                           |   |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価            | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)     |
|-----------------|------|--|---|---------------------------|--|
| (4) 安心と安全を支える支援 |      |  |   |                           |  |
| 65              |      | 身体拘束をしないケアの実践<br>運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる | (自己評価)<br><br>身体拘束はしていない。   |                           |  |
| 66              | 26   | 鍵をかけないケアの実践<br>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる                  | (自己評価)<br><br>夜は安全の為、鍵を閉めるが日中は掛けていない。入居者さんも自由に畑に言ったりしている。<br><br>(外部評価)<br><br>調査訪問時、玄関は網戸にされていた。 |                           |  |
| 67              |      | 利用者の安全確認<br>職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している                           | (自己評価)<br><br>ほとんど居室で過ごされている方には時々様子を見に行っているが、頻繁にはしていない。夜間は状況に合わせて巡視を行い静かに見守っている。                  |                           |  |
| 68              |      | 注意の必要な物品の保管・管理<br>注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている                     | (自己評価)<br><br>一人一人の状況に合わせて、必要な時には、ホームの物を使ってもらっている。  |                           | 入居者の状況をよく把握して危ないと思う状態になればすぐに対応できるように心がけたい。 |
| 69              |      | 事故防止のための取り組み<br>転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる                  | (自己評価)<br><br>マニュアルを作り、事故防止に取り組んでいる。  |                           | いつ何が起きても対応出来るよう日ごろから訓練が出来る様心がけたい。          |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価                       | 外部評価 | 項目  | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)  |
|----------------------------|------|---|--|---------------------------|---|
| 70                         |      | 急変や事故発生時の備え<br>利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている                 | (自己評価)<br>緊急時の対応マニュアルおよび連絡網はあり職員が把握できてはいるが、専門家の指導あるいはそれに順ずる実践的な訓練は行われていない。   |                           | 専門の指導の元に、緊急時の対応の研修を職員全員が受けられる機会を持ちたい。応急手当などの研修に参加し、他の職員に報告、指導が出来る様にしたい。   |
| 71                         | 27   | 災害対策<br>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている   | (自己評価)<br>火災時の避難訓練は行っているが、夜間の避難方法については不十分と思える。又水害時の対応は出来ない。又地域住民への働きかけも出来ない。<br>(外部評価)<br>今年は、まだ避難訓練を実施されていない。運営推進会議時、豪雨や災害時の備蓄や心構え等について話し合われた。今後、水や食糧の備蓄について検討していきたいと考えておられた。 |                           | 夜間を想定した避難訓練を行いたい。地域での災害訓練等にも積極的に参加し地域の人たちと協力、連携をとれる話し合いの場や関係作りが出来るよう努力したい。<br>さらに、すべての利用者が安全に避難できるよう、地震等、いろいろな災害や場面を想定した訓練の実施が期待される。又、地域と相互に協力できるような体制作りも期待される。 |
| 72                         |      | リスク対応に関する家族等との話し合い<br>一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている | (自己評価)<br>転倒による骨折や、他の病気の悪化による入院が起こりうる可能性についてご家族、本人に説明している。そのリスクによって行動が制限されないよう心がけている。  |                           |   |
| (5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 |      |   |  |                           |   |
| 73                         |      | 体調変化の早期発見と対応<br>一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている           | (自己評価)<br>バイタルチェックをはじめ、入居者と接する際には体調の異変発見には努めている。又自分で訴えることの出来ない方には特に注意をはらい異常を発見したときには独断で判断せず、必要に応じて医師や看護師に連絡し支持を受けている。内容を申し送り対応している。  |                           | 体調の変化があった時は、対応やその後の変化を職員が共有し改善に努めている。医師の定期健診を行ってもらいレントゲン、CT等体内の早期異常発見が出来るよう取り組みたい。  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価 | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む)   |
|------|------|--|--|---------------------------|--|
| 74   |      | 服薬支援<br>職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている  | (自己評価)<br>すべての薬を理解しているとはいえない。副作用についての認識も完全ではない。症状の変化があった場合は、医師に連絡を対応している。                                      |                           | 新しく追加された薬は用法、用量を専用のノートに記載し職員の情報共有に努めている。薬のセットについては、2人以上の職員がチェックし誤薬の無いよう勤めている。    |
| 75   |      | 便秘の予防と対応<br>職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる    | (自己評価)<br>原因、影響は理解できている。予防も含め服薬による排便のコントロールを行っており、慢性的な便秘の方は少ない。水分をすすめることと、必要に応じて排便のチェックを行っている。                 |                           | 服薬による排便のコントロールだけでなく、運動等により自然な排便できるよう支援したい。体を動かすことが出来ない方には、腹部マッサージ等を行ってきたい。       |
| 76   |      | 口腔内の清潔保持<br>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている              | (自己評価)<br>ほとんどの方が、自分で口腔ケアや義歯の管理が出来る。出来ない方には夕食後に義歯洗浄、口腔内の清拭を行っている。  |                           | 定期的に歯科医による口腔内の検診とブラッシングの指導が出来るよう取り組みたい。  |
| 77   | 28   | 栄養摂取や水分確保の支援<br>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | (自己評価)<br>一人一人の量に注意をしている。メニューにも偏りの無いように注意している。水分摂取が不十分と思われる方には、自室にお茶をおく等の働きかけや声掛けを行っている。                       |                           | 能力に応じ、キザミ食やとろみをつけ無理なく食事が出来るよう配慮している。カロリー計算などができそれに基づいてバランスの良い食事が提供できるように、取り組みたい。 |
|      |      |  | (外部評価)<br>魚と肉のバランスや脂肪分の摂取量等に留意して、変化を持たせた献立に心がけておられる。食堂には、いつでも水分補給できるよう、ミネラル水やお茶が用意されている。ペットボトルに入れて居室で飲まれる方もいる。 |                           |  |
| 78   |      | 感染症予防<br>感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)       | (自己評価)<br>保健所等の指導、対策を基にビニールグローブの着用、手洗い、消毒等を実施している。   |                           | インフルエンザ、ノロウイルス等の流行時には面会者の方にもマスク着用や消毒の協力をしてもらっている。                                |



自己評価及び外部評価票

| 自己評価  | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|---|------|--|--|---------------------------|--|
| 79  |      | <p>食材の管理<br/>食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>  | <p>(自己評価)</p> <p>使いやすい調理用具を使用し、乾燥機を使用し衛生管理に気をつけている。また食材も出入りの業者の方に日々納品してもらっている。</p>   |                           |  |
| <p><b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b></p> <p>(1)居心地のよい環境づくり</p> |      |  |  |                           |  |
| 80  |      | <p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫<br/>利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>                              | <p>(自己評価)</p> <p>健常者、障害者を問わず、すべての人が利用しやすく安心できるようにバリアフリーの建物に出来ている。</p>  |                           |  |
| 81  | 29   | <p>居心地のよい共用空間づくり<br/>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>(自己評価)</p> <p>トイレ、洗面所は広く使用することが出来、洋式便座は暖房便座。プライバシー空間は大切に工夫されている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>玄関先では、プランターに色とりどりの花を育てておられる。玄関には、メダカが泳ぐガラス鉢が置かれ、食堂の卓上にはお花を活けておられた。居間の窓から、たわわに実った稲穂や真っ赤な彼岸花が眺められた。利用者と共に作成した、季節の風物をかたどった壁画や、行事の際の利用者の写真等も飾られていた。</p> |                           | <p>プライバシー空間は大切に工夫されている。</p>            |
| 82  |      | <p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり<br/>共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>                              | <p>(自己評価)</p> <p>入居者のプライバシー保護や自分らしい生活を確保されている。</p>   |                           |  |

自己評価及び外部評価票

| 自己評価                   | 外部評価 | 項目   | 取組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組みたい又は取組みを期待したい項目) | 取組みたい又は取組みを期待したい内容<br>(すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------|------|--|---|---------------------------|--|
| 83                     | 30   | 居心地よく過ごせる居室の配慮<br>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | (自己評価)  |                           |  |
|                        |      |  | 以前から使用されていたもの、たんすなど室内のレイアウトを楽しんでいる。   |                           |  |
|                        |      |  | (外部評価)  |                           |  |
|                        |      |  | 居室には、テレビや鏡台、椅子やテーブル等を持ち込まれていた。職員から誕生日にプレゼントされた時計や、ひ孫さん達の写真を大切に飾っておられる方もうかがえた。 |                           |  |
| 84                     |      | 換気・空調の配慮<br>気になるにおいや空気のだよみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている        | (自己評価)  |                           |  |
|                        |      |  | 外気温との差によって冷暖房には気をつけている。季節に応じて窓を開け換気を行っている。                                    |                           | 入居者の状態によって、個別にエアコンの使用を行っている。           |
| (2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり |      |  |   |                           |  |
| 85                     |      | 身体機能を活かした安全な環境づくり<br>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している                 | (自己評価)  |                           |  |
|                        |      |  | 身体機能の低下に考慮し、混乱のない状態で、居室の引越しをしたり、明かりや手すりなど、安全には考慮している。                         |                           |  |
| 86                     |      | わかる力を活かした環境づくり<br>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している                           | (自己評価)  |                           |  |
|                        |      |  | 自分のことで、自分にできる事は、毎日行ってもらっている。洗濯や洗濯物干し、掃除など。                                    |                           |  |
| 87                     |      | 建物の外周りや空間の活用<br>建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている                                   | (自己評価)  |                           |  |
|                        |      |  | 畑に作物を植えたり、ベランダに家庭菜園を楽しんだり、洗濯が干せるようにしている。                                      |                           |  |

| . サービスの成果に関する項目 |  |  |
|-----------------|--|--|
| 項目              | 取り組みの成果<br>(該当する箇所を印で囲むこと)   | 判断した具体的根拠  |
| 88              | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる<br>(自己評価) 1 ほぼ全ての利用者の<br>2 利用者の2/3くらいの<br>3 利用者の1/3くらいの<br>4 ほとんど掴んでいない                  | 一部の方には支援できている。希望とわがままの微妙な違いで判断が出来にくい。              |
| 89              | 利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある<br>(自己評価) 1 毎日ある<br>2 数日に1回程度ある<br>3 たまにある<br>4 ほとんどない                                       | 入居者さんからの問いかけや、自主的な行動も多く見られ、ゆったりとした時間の経過がある。        |
| 90              | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている<br>(自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が<br>2 利用者の2/3くらいが<br>3 利用者の1/3くらいが<br>4 ほとんどいない                           | 自主的に行動される方がほとんどで、皆さんと一緒にテレビを見たり、一人で過ごしたり自由に生活している。 |
| 91              | 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている<br>(自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が<br>2 利用者の2/3くらいが<br>3 利用者の1/3くらいが<br>4 ほとんどいない                | すべての希望をかなえることは出来ないが、理解をしていただく中で自分らしい生活をされている。      |
| 92              | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている<br>(自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が<br>2 利用者の2/3くらいが<br>3 利用者の1/3くらいが<br>4 ほとんどいない                          | 毎日、定期的には出来ていないが、希望のある方には散歩や買い物など、一緒に出かけることがある。     |
| 93              | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている<br>(自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が<br>2 利用者の2/3くらいが<br>3 利用者の1/3くらいが<br>4 ほとんどいない                    | 主治医の往診、整形、皮膚科などの受診対応など、必要に応じて対応出来ており、安心して生活されている。  |
| 94              | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている<br>(自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が<br>2 利用者の2/3くらいが<br>3 利用者の1/3くらいが<br>4 ほとんどいない           | 個別の要望を傾聴し、必要度合い、時期などを一緒に考え対応させてもらっている。             |
| 95              | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている<br>(自己評価) 1 ほぼ全ての家族と<br>2 家族の2/3くらいと<br>3 家族の1/3くらいと<br>4 ほとんどできていない | 家族と疎遠な方もおられ、お話の出来る方へは十分話をさせてもらい、ご理解を得ていると思われる。     |
| 96              | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている<br>(自己評価) 1 ほぼ毎日のように<br>2 数日に1回程度<br>3 たまに<br>4 ほとんどない                              | 決まった入居者さんに、決まった方が来られる。                             |

| 項目   | 取り組みの成果<br>(該当する箇所を 印で囲むこと)   | 判断した具体的根拠  |
|--|---|--|
| 97 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている | (自己評価) ③あまり増えていない<br>1 大いに増えている<br>2 少しずつ増えている<br>4 全くいない           | 会議に出席していただける方は決まっており、多くの人の参加を希望しているがなかなか実現できていない。                      |
| 98 職員は、生き生きと働いている  | (自己評価) ①ほぼ全ての職員が<br>2 職員の2/3くらいが<br>3 職員の1/3くらいが<br>4 ほとんどいない       | 自分の意見を、いつでも言える環境にあり、職員、入居者さんとのコミュニケーションもスムーズにしている。                     |
| 99 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う                           | (自己評価) ②利用者の2/3くらいが<br>3 利用者の1/3くらいが<br>4 ほとんどいない                   | 入居者さんが、個人的に職員にも、希望を話し職員全体が考え、本人に返事が出来ており、いっそうの満足のために支援している。            |
| 100 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う                      | (自己評価) ①ほぼ全ての家族等が<br>2 家族等の2/3くらいが<br>3 家族等の1/3くらいが<br>4 ほとんどできていない | 入居者さんご家族が円満な関係の方は、日々お話をさせていただき内容を考えるとご満足頂いていると思う。疎遠なご家族さんには、確認はできていない。 |

**【特に力を入れている点・アピールしたい点】**  
(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

入居者のほとんどの方が、病院とのかかわりが重要な疾病を持っている。そのなかで職員の意識、観察力、判断力も常に必要とされている。職員はそれぞれの視点から状況にあった対応をすることが出来る様日々努力しています。また医療機関への連携も的確に出来ており、安心して入居者さんは生活が出来ていると思います。またご家族、ご本人の希望を傾聴し、他の施設への転居もスムーズに行えるようネットワーク作りにも勤めています。